

山名	長者ヶ岳(1336m)天子ヶ岳(1330m) 静岡県			報告者	山本 南			
日程	2021年 04月 12日 (月)			参加者	山本稔 溝尻浩	山本積 今泉武志	久末芳正 森清司	米田郷彦 永田徳之
山の紹介	静岡、山梨県境で富士山西部の天子山地にある、標高1,336mの長者ヶ岳、1330mの天子ヶ岳。山麓の田貫湖畔から登り、山頂からは富士山の大展望が望める。「山梨百名山」							
天候	朝、静岡市以西はやや雲が多いが晴れ。東の富士宮市は雲のない快晴で雄大な富士山を展望。風も殆どなく穏やかな天気、富士山は南東の湿った空気により昼頃から徐々に雲がかかる。							
登山記録	1 標高差 (m) 690 2 累計標高差 (m) 1000 3 歩行距離 (km) 9.6 4 登山開始時刻 (H:M) 8:05 5 登山終了時刻 (H:M) 13:15 6 合計時間 (H:M) 5:10 7 登り時間 (H:M) 2:45 8 下り時間 (H:M) 1:55 9 行動時間 (H:M) 4:40 10 参考：歩数 (歩) 26000 11 気温 (°C) 12山頂11:00							
感想記録	<ul style="list-style-type: none"> ・春に三日の晴れ無しと言われ、少し心配でしたが参加者の多い12日に決定。しかし三日目の12日も晴天に恵まれ、富士山の大展望を楽しみました。今回は静岡県富士宮市にある、ダイヤモンド富士の撮影のメッカ田貫湖畔からスタートし、西にそびえる長者ヶ岳(1336m)、天子ヶ岳(1330m)を往復しました。 ・9名の参加でデリカ2台に分乗し、岡崎SAに集合、途中遠州森町PAで休憩後、新富士I/CでE1Aをでる。三ヶ日JCT以降は制限速度が120km/hにアップしましたが工事規制や富士宮市内の渋滞で休暇村富士の駐車場まで約3時間かかりました。 ・準備後、稜線の東海道自然歩道まで急登の九十九折れを50分登り休憩。富士山と田貫湖の絶景を楽しんだ後、気持ち良い稜線の登りを約1時間登り長者ヶ岳山頂へ到着。ここから天子ヶ岳へは100mほど標高を下げ、登り返して50分でした。 ・ランチ後、お風呂の締め切り時刻13時30分に間に合わせるべく下山を急ぎ、13時15分に下山しました。 ・富士山は予想に反し、昼前から5合目付近に雲がかかり、次第に頂上近くに広がって行きました。でも、雲のない朝の富士山から5合目付近に漂う雲にかかる富士山等多様な富士山が展望出来、広大な裾野やきれいな田貫湖など楽しみました。 							
時刻	4:50 岡崎		デリカ2台でそれぞれ岡崎ICからと豊田東ICよりスタート					
	5:15 岡崎SA		合流、再スタート					
	6:00 遠州森町PA		一時休憩					
	7:00 新富士I/C		富士宮道路に乗り上井出I/Cで降りる					
	7:45 休暇村富士		駐車場で準備					
	8:05 出発		トレッキングスタート					
	8:55 東海道自然歩道分岐		50分程で東海道自然歩道に出る。					
	10:00 長者ヶ岳(1336m)山頂		気持ち良い稜線の登り、富士山、田貫湖の展望よし					
	10:50 天子ヶ岳(1330m)山頂		100m標高を下げ登り返し、山頂は広いが樹林の中、富士見台より展望					
	ランチ							
	11:20 下山開始							
	12:00 長者ヶ岳		富士山5~8合目に雲					
	12:40 東海道自然歩道分岐		富士山頂に雲がかかったり、晴れたり					
	13:15 休暇村富士		富士山山頂全面雲					
	風呂		日帰り温泉・湯舟より富士山展望(残念ながら雲) JAF割引¥700					
	14:00 入浴後出発							
	16:20 岡崎SA		遠州森町PA経由1台は岡崎東I/Cで降りて自宅へ					
	16:45 岡崎着		解散					

<p>写真</p>	<p>田貫湖畔にて(8:00)</p> <p>トレッキング開始前、ダイヤモンド富士を撮影する現場で</p>	
<p>写真</p>	<p>稜線出合いにて(8:55)</p> <p>富士山とその裾野および田貫湖素晴らしい絶景</p>	
<p>写真</p>	<p>長者ヶ岳山頂にて(10:00)</p> <p>5~8合目付近に雲がたなびいています</p>	
<p>写真</p>	<p>天子ヶ岳富士見台より(10:50)</p> <p>少し雲が多くなってきました</p>	